

城南高校同窓会報

編集・発行 京都府立城南高等学校同窓会

題字：杭迫 晴司 (元教諭)

〒611-0042 宇治市小倉町南堀池 京都府立城南菱創高等学校内 同窓会HP：http://www.jyounan-alps.net/

ごあいさつ

会長 栗田 淳二 (17回)

平素は同窓会活動にご理解ご協力をいただき有り難うございます。昨年4月に新役員の体制が発足しましたが、情報発信の機会がないまま現在に至っておりますことをお詫び申し上げます。

当初、中川和男会長でスタートいたしました。諸事情により任期途中で辞任され、その後私が会長を引き継いでおります。現在の役員を別掲いたします。どうぞよろしく願います。

さて、城南高校という校名が統合に伴い消えてから1年半余りが経ちました。校舎も解体され、跡地に開校される支援学校の新築が進み、名残は大変薄くなってきています。そこで、前役員のご努力と府教委の配慮で記念庭園が敷地の北東の角に設置されます。その一角に既存の校歌碑と不・動・地と刻銘された石碑の間に「城南高校の跡地」と分かる記念碑を同窓会として建立することになり、石質、形状等を理事会で検討しているところです。来年3月完成の予定です。城南高校の同窓会もいづれは消滅します。しかし、平成21年3月

の最後の卒業生達の平均寿命までが約60年余。理論上可能寿命120歳まで100年。最後の一人まで城南高校同窓会は存続いたします。

平成22年度の予定事業を終えた時点での同窓会運営費(財産)は400万円程度と予測されます。これからの収入は協賛金のみとなり、少なくともあと60年間は活動可能な予算を保持していく必要がありますので、今後は緊縮財政となります。

統合された城南菱創高校は今年度無事最初の入学生を迎え入れました。城南菱創高校同窓会も順調に軌道に乗り、第一回卒業生が理事として複数人初々しく参加して、目下のところホームページ作成に向けて活動しています。城南高校同窓会は城南菱創高校同窓会に城南部会として組織されています。城南菱創高校同窓会の初期活動費として、城南高校同窓会から250万円を拠出しました。城南高校からの拠出金額については平成21年11月19日の理事会で議決、承認を得ています。会報につきましても、前回を最

終号として発行しましたが、統合前後の状況のお知らせが必要と考え、号外としての発行に至りました。諸経費から、全会員への郵送は予算的にも困難であり、今回はこれまでに賛助金をお納めいただいた方他に限定してお届けしました。ホームページ内に当会報を掲載していただきますので、そちらからの閲覧ができます。地元新聞にも紹介記

事を掲載しますが、主旨をご理解いただき、機会があれば同窓生への皆様へのご伝達をよろしく願います。なお、今後の情報発信はホームページを主として行います。以上、状況報告を兼ねてご挨拶とさせていただきます。今後とも宜しくお願い致します。

総会・懇親会のご案内

《理事会・総会、講演会》

日時 …… 平成22年11月28日(日) 午後2時から
場所 …… 城南菱創高校会議室 (当日玄関に掲示します)
講演会 …… 「城南菱創高校について」
講師：木村 博 保 (25回)
京都府立城南菱創高等学校 校長

《懇 親 会》

日時 …… 同日午後5時から
場所 …… 音羽茶屋 (宇治市榎島一ノ坪39 TEL.21-1313)
※当日学校から送迎バスが出ます。
会費 …… 5,000円
(飲み放題プランです。当日お支払いください。)

※準備の都合上、11月19日(金)必着にて同封のハガキでお申込みください。

母校の統廃合に伴う 同窓会の主な動きについて

※(理)は理事会、(常)は常任理事会、(総)は総会の略です。

【平成17年6月19日(理)】

*統廃合に関する京都府教育委員会による説明が行われる。

【平成18年9月9日(常・理)】

*統合準備委員会設立。

*常任理事会の延長上に構成する。
*有識者・経験者及び常任理事会の推薦者で構成する。

【平成18年11月18日】

*第1回統合準備委員会開催

【平成19年8月4日(常)】

*統合準備委員会からの現況報告

【平成19年11月17日(常)】

*統合準備委員会と合同開催。同窓会の会則改正、名称、組織構成等の骨子を確認する。

【平成20年2月】

*同窓会統合案を統合準備委員会から西宇治高校同窓会(名称は当時。以下同様)に提示する。

【平成20年7月12日(常・理)】

*統合準備委員会からの状況説明

【平成21年1月】

*同窓会報(最終版・特別号)発行
*「同窓会からの報告」、「同窓会統合(案)」を掲載。

【平成21年2月14日(理・総)】

*城南高校同窓会長に中川和男氏(18回)及び新役員を選出する。
統合準備委員会による西宇治高校同窓会との話し合いが捗らな

いため、母校の閉校を控えて、城南高校同窓会による城南菱創高校同窓会会則(案)が総会に提出される。

【平成21年3月21日】

*京都府立城南高等学校閉校式典、懇親会開催。

【平成21年3月25日】

*第2回統合準備委員会開催

*西宇治高校同窓会との以降の協議に関して辻輝夫(10回)、佐野信之(14回)、林猛雄(15回)(後日辞任)各氏を代表として選出する。

【平成21年4月18日】

*第1回西宇治・城南統合準備委員会開催(両校同窓会代表者による話し合い)。

【平成21年4月22日】

*第3回統合準備委員会開催

【平成21年4月25日】

*平成21年度第1回城南高校同窓会常任理事会開催

【平成21年5月16日】

*第2回西宇治・城南統合準備委員会開催。会の名称を「城南菱創高等学校同窓会設立準備委員会」とする。

【平成21年6月27日】

*第3回「設立準備委員会」開催
*委員長に辻氏(城南)、藤井氏(西

宇治)を選出する。顧問に谷本校長(当時)を要請、受諾。
【平成21年7月8日】

*第4回統合準備委員会開催

*城南菱創高等学校同窓会設立準備委員会の城南側の委員に藪内マサ子氏(3回)を選出する。
【平成21年7月11日】

*第4回「設立準備委員会」開催

【平成21年8月29日】

*第5回「設立準備委員会」開催
*城南菱創高等学校同窓会の規約内容、両校同窓会からの寄付支援金を各同窓会に提示すること

を決定する。
【平成21年9月5日(常)】

*会計報告(平成20年度会計、閉校記念事業費関係決算等)。

*同窓会の現況について。
【平成21年10月3日】

*第6回「設立準備委員会」開催

【平成21年10月17日(理)】

*会計報告(常)に同じ。「設立準備委員会」から提出された「京都府立城南菱創高等学校同窓会会則」を審議し、賛成の議決を行う。(2月14日に提出された同会則(案)は廃案)

【平成21年10月31日】

*第7回「設立準備委員会」開催

*京都府立城南菱創高等学校同窓会の役員として、城南側から次の3名を推薦する。会長||辻輝夫、会計||藪内マサ子、理事||佐野信之
【平成21年11月19日(理)】

*「設立準備委員会」から提出され

た報告書(役員推薦を含む)、会則修正案について審議、決定を行う。

*両校同窓会からの寄付支援金(基本財産)への城南高校同窓会からの拠出金について審議、議決を行う。

*京都府立城南菱創高等学校同窓会城南部会成立とともに、城南高校同窓会を存続させる。城南高校同窓会は従来の活動を続ける。ただし、周辺環境の改変を鑑みて組織、活動内容の見直しを行う。

うことを確認事項とする。
*当日の中川氏の会長辞任を受け、組織体制、活動を緊急の常任理事会に諮り、再度理事会を開催することを決定する。

※以下をホームページに掲載しています。ご確認ください。
・京都府立城南高等学校同窓会会則(平成22年3月27日改定・6月1日施行)

・平成21・22年度同窓会役員、理事
(栗田・中尾)

同窓会ホームページを ご覧ください

これからの同窓会からのお知らせ、連絡等は全てホームページを中心に行います。以下の名前、アドレスで検索してください。

同窓会への質問、ご意見もホームページから受け付けています。

会報のご希望、同窓会へのお問い合わせは庶務担当(副会長)中尾までご連絡ください。

E-mail: ezorisuichidai@yahoo.co.jp
〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町4-81-215 中尾一夫 宛

※日中不在が多いため、ご連絡はE-mail、郵便でお願いします。

※城南菱創高校内には同窓会担当者がいません。
学校への連絡はご遠慮ください。

京都府立城南高等学校同窓会
<http://www.jyounan-alsps.net/>



学年同窓会支援 終了のお知らせ メモリアル ルームの紹介

◎来年3月末にて、学年同窓会支援を終了します！

平成15年8月の理事会での議決により、同窓会では学年の同窓会開催に際して、往復はがき代×人数分(同学年2年毎、5万円限度)を支援してきました。

母校が閉校となり卒業生からの終身会費の納入がなくなり、新しい城南菱創高校同窓会に基金250万円を後輩達の為に支援金として出しました。

また、母校跡地に記念碑を200万円の予算で3月に建立することになり、これからの同窓会活動への運営費(財産)が少なくなりました。残念ではありますが、平成22年6月の理事会で学年同窓会支援を打ち切ることを議決しました。

「初めて開催する学年だけでも支援すべきでは」と言う意見も出されて、理事会は夜9時半迄続きました。しかし話し合いの結果、残念ながら将来の資金不足のため、やむなく終了することとなりました。各位におかれましては、十分にご理解賜りますようお願い申し上げます。

(数内・鬼頭)



城南菱創高校閉校に併せて建設された新学習棟の入口近くに「メモリアルルーム」が新設されました。城南、西宇治両高校の歴史を展示するとともに、それぞれの同窓生が集える場所として、同窓会からの要望と京都府教育委員会のご配慮によって設けられました。

城南高校からは同窓会に関するいろいろな発行物や写真、資料類を移動しましたが、まだ整理ができていません。以前にもお願いをしたことがあります、皆様の手許に往時を伝える資料等がありましたら、引き続きご提供へのご協力をいただければ幸いです。

空調設備や照明が行き届き、明るく落ち着いた室内では、10名程度の会議を開くことができます。城南高校同窓会の常任理事会や現在進行中の記念碑設立委員会もこの部屋を借りて行っています。資料類の整理、陳列はこれからの課題ですが、城南高校の卒業生の皆さんにも同様に有効活用をしていただきたいと思います。

通常の開校時間内は自由に見学ができます。学校行事等に支障がなければ、使用ができます。使用にあたっては京都府立城南菱創高等学校の教育財産として、所定の申請書の提出及び許可が必要です。手続きについては直接学校事務室へお問い合わせください。

(TEL 07774-2315030)
(豊田・中尾)

【城南菱創高校へのアクセス】

- 近鉄小倉駅から徒歩10分
- JR小倉駅から徒歩18分



京都府立城南高等学校同窓会 会計報告

平成21・22年度役員

会長	栗田 淳二 (17回)
副会長	中尾 一夫 (34回)
会計	山本 俊彦 (17回)
会計監査	横田 浩一 (18回)
常任理事	藪内マサ子 (3回)
	藤本 四郎 (4回)
	池本 甫 (6回)
	谷口 洋二 (12回)
	池内 光宏 (13回)
	奥西伊佐男 (18回)
	鬼頭 修 (19回)
	中川 浩徳 (21回)
	谷口 忠夫 (25回)

※各学年理事はホームページ内に掲載

■平成21年度決算 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	9,690,570	学年同窓会開催補助	118,000
賛助金	122,000	城南菱創高校同窓会への拠出金	2,500,000
閉校記念DVD頒布	53,400	ホームページ全面更新・管理	451,500
預金利息	1,600	通信運搬費、他	126,700
合計	9,867,570	合計	3,196,200

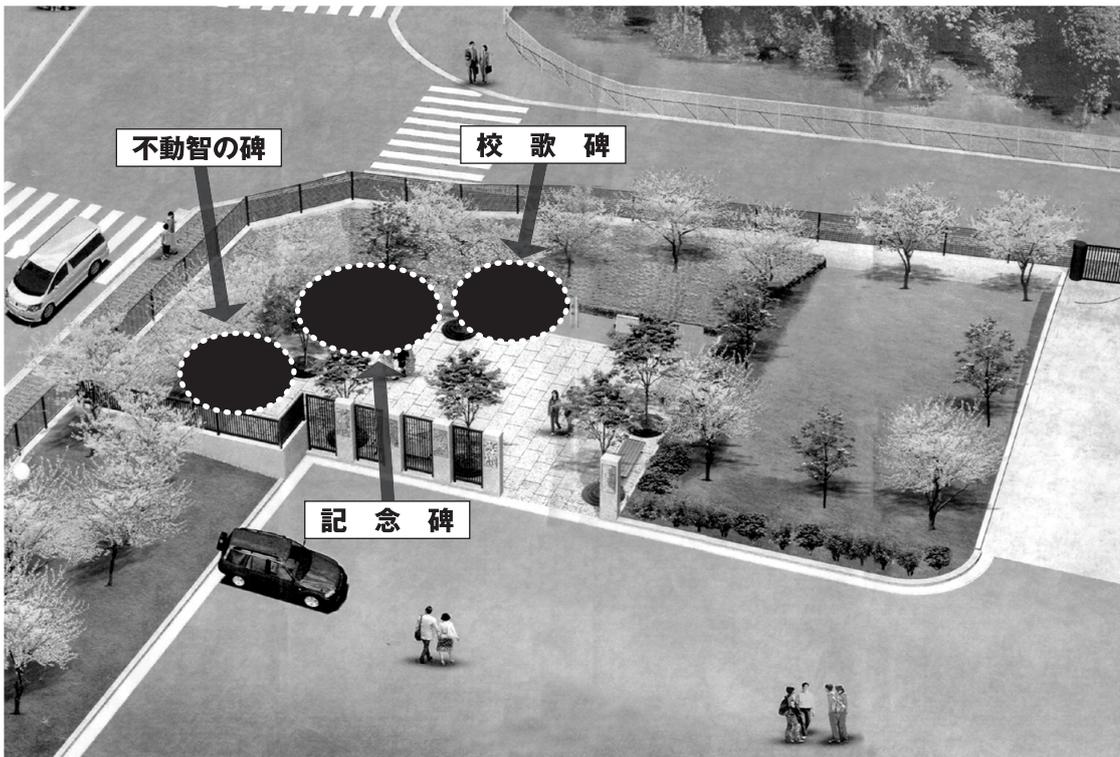
収入と支出の差額6,671,370円は翌年度に繰り越します。

■平成22年度予算 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	6,671,370	記念碑建立費	2,000,000
賛助金	500,000	会報発行費	401,000
閉校記念DVD頒布	6,000	広報費	200,000
雑収入	1,000	ホームページ更新・管理	189,000
		学年同窓会開催補助	200,000
		通信運搬費、他	70,000
		予備費(繰越予想額)	4,118,370
合計	7,178,370	合計	7,178,370

*** 記念碑建立について ***

校地移転に伴い、次のような計 1. 元校地について
画が進んでいます。元校地には「京都市立宇治支援



記念庭園完成予想図

学校」が新設され、平成23年4月
に入学生を迎え入れます。

記念碑設立委員会

旧校舎等の建物は体育館(平成
5年竣工)以外全て解体され、新
校舎の建築工事に入っています。
なお、元グラウンドの活用につ
ての報告はホームページ内に掲載
します。

元校地記念庭園への同窓会記念
碑建立を検討するために平成22年
3月27日の常任理事会で委員会の
発足を決定し、理事会で承認され
ました。

2. 記念庭園・記念碑について

同窓会の強い要望により、新体
育館北側に約2600㎡の記念庭園
が造園されます。桜、橘などの植
樹とともに、元来の「校歌歌碑」「不
動智の碑」が移転配置されます。
庭園の一角に同窓会では26,000
0名に及ぶ卒業生の足跡を永久に
刻む「記念碑」を新たに建立します。

賛助金のお願い
同窓会は存続しています

完成予定日は平成23年3月末日
です。宇治支援学校の構内になる
ため、同窓生の見学の手続き等に
ついては後日、地元新聞及びホー
ムページ内に掲載します。

京都市立城南高等学校同窓会は、
平成21年11月19日の理事会にお
いて従来の活動を続けることの合意
確認をしました。平成22年3月27
日の理事会で、新会長の選任と会
則の改正を決定しました。現在は、
第22代栗田会長の下に、平成22年
度内の予定事業であった記念碑建
立を中心に各種事業を進めています。

完成後には旧日を顧みて大切な
思い出の時間をお過ごしください。
経過は順次、同窓会ホームページ
内でご案内します。

(池内・奥西・中川)



今年度の事業を終えると同窓会
の運営費(財産)は相応な減少を余
儀なくされます。今後の事業面の
見直しは必須課題ですが、同時に、
将来の同窓会を支えて行くための
ご芳志を募らせていただきます。

今回の賛助金は平成21、22年度分
です。かつて、母校をひとつにし
た同窓生の皆さんが、引き続き、
これからの同窓会を応援していた
だくことを願って、ご賛助をお納
めくださいますようお願い申し上
げます。

(栗田・中尾)

今回の会報
発行について

今回の会報発行については、
平成22年6月11日の理事会で承
認を受けました。常任理事会を
中心に紙面構成を検討し、掲載
項目の分担を行いました。各項
目末尾に担当者名を入れてあり
ます。

冒頭の会長あいさつ中のとおり
り限定された方(これまでの賛
助金ご納入者、役員・理事、歴
代会長)へのお届け(約1800
通)になります。ご希望の場合
は配布用に残部がありますので、
庶務担当(2頁下段)へお問い合
わせください。
なお、「英語を楽しむ会」な
ど紙面の都合上、掲載できな
かった内容につきましては逐次、
ホームページ内で紹介させてい
たきます。

編集委員一同